

JAPAN CUP2026 チアリーディング日本選手権大会 まもなく開幕！
DIVISION 1 高等学校部門 昨年大会優勝 箕面自由学園高等学校
大会7連覇を目指す

JAPAN CUP2026 チアリーディング日本選手権大会は、8月27日に国立代々木競技場第一体育館で開幕する。大会1日目は敗者復活戦、2日目にフライデートーナメントと中学校、高等学校ユース部門 決勝、3日目はチアリーディングスピリッツ演技競技 決勝、自由演技競技ディビジョン2 決勝、ディビジョン1 準決勝、チアダンス演技競技 決勝が行われる。

大会最終日にはスモールグループスとダブルス演技競技、自由演技競技の各部門決勝が行われ、部門別日本一が決定する。

自由演技競技ディビジョン1 高等学校部門で大会7連覇を目指しているのが、箕面自由学園高等学校 GOLDEN BEARS（大阪府）。

チームの仕上がり具合や、大会に懸ける意気込みをコーチに聞いた。

——まずは、今年のチームの特徴とこだわりがあれば教えてください。

コーチ：難しいことをやるというよりは、皆さんに楽しんでもらえるような演技を目指しています。イメージとしては観客の皆さんが、まるでテーマパークにいるような気分になっていただければと思っています。

——現時点での仕上がりはどうか。

コーチ：完成度は85%くらいです。同時に（トップが）上がるところを、しっかりと揃える。つま先まで意識して綺麗に見せるようにする。両基でそれらを合わせられるようにしています。

見どころはコール部分で、いつもはサイドラインからチアへ展開しているのですが、今回はチアからスタートしています。



——今年のチーム作りで苦労したことはありますか。

コーチ：たくさんありすぎて、すぐには思い浮かばないくらいです。

技術の高い選手が多いため、いい意味で何かができなくて悩むことがないからこそ、仲間同士で話し合いをしながら解決することが少なかったような気がしています。そのためか、コミュニケーションの取り方に苦労をしていたので、あえて選手同士で話し合いをさせるようにしてきました。

——どんな演技を目指していますか。

コーチ：GOLDEN BEARS の演技が終わった後に、皆さんが話題にしてくれるような演技がしたいです。「今日の BEARS は良かったね」「感動したね」という風に言ってもらえるような、いつまでも余韻が残るような演技がしたいです。

——ディビジョン2に出場するチームはいかがですか。

コーチ：姉妹で出場する選手がいます。全チームで代々木をテーマパークにすることを目標に掲げているので、日々、成長するように頑張っているところです。



ディビジョン2出場 A チーム



ディビジョン2出場 B チーム

——最後に今大会の目標を教えてください。

コーチ：もちろん目指しているのは日本一です。連覇への意識はないですが、皆さんから声をかけられることが多いので、「そこまで連覇が続いているんだ」と振り返ることがあります。私たちは、その年、その年で必死にやっているだけなので、特に連覇を意識することはないですが、日本一になることにはこだわりを持っています。

応援活動を起源とするチアリーディングは、難度の高い技を成功させることだけでなく、観客の心を動かし、会場全体をひとつにすることではじめて演技が完成するスポーツである。

今大会、箕面自由学園高等学校がどのような「心を動かす演技」を披露するのか、期待がかかる。

本サイトの記事、写真の転載はご遠慮ください。無許可の転載・複製は法律により罰せられます。

Unauthorized reproduction or duplication is punishable by law.